

3・1独立運動から94年 日本と朝鮮半島—東アジアに 平和な未来を築こう！



今日 3月1日は、天皇制日本の植民地支配下にあった朝鮮半島の民衆が、独立を求めて起ちあがった「3・1独立運動」が始まった日です。今から94年前の1919年3月1日、ソウルのパゴダ公園(現タブコル公園)に集結した何千人という朝鮮の民衆は、独立宣言を読み上げ、「大韓独立万歳！」のスローガンを叫びながら、市街を非暴力で平和的に示威行進しました。

日本の朝鮮に対する侵略・植民地支配がどれほど苛酷なものであったか、それに対して朝鮮の民衆がどれほど多くの犠牲を払いながら独立を求めて闘ってきたのか。3・1独立運動はそれをはっきりと示しています。そうした歴史を改めて振り返ることは、私たちがこれから日本と朝鮮、そして東アジアに平和で友好的な関係を築いていくためには欠かすことのできないことです。

< ☆ 3・1 独立運動とは >

ソウルで始まった3・1独立運動は、その後、朝鮮半島全土に拡大し、1年間に200万人とも言われる朝鮮民衆が参加したとされています。ところが、これに非常な危機感を抱いた日本帝国主義—朝鮮総督府は、軍隊や警察などによって非暴力の民衆に一方的な弾圧を加えました。その被害はわずか1年間で死者7,645名、負傷者45,552名、被逮捕者49,811名にも上っています。日本軍による住民大量虐殺が複数行われたという記録も残っています。

3・1運動は日本による「韓国併合」が完全な失敗であったことを明らかにしました。力づくで押さえ込もうとするだけでは朝鮮民衆の独立運動を抑えられないことを知った総督府は、これ以後、朝鮮人にも「言論・集会の自由」などある程度認める「文化政治」—「同化政策」を進めることになります。それはその後、朝鮮民衆から朝鮮の言葉を奪い、文化を奪い、名前までも奪っていく「民族抹殺政策」=皇民化政策へとつながっていきました。(裏へ続く)

アジェンダ・プロジェクト

〒601-8022

京都市南区東九条北松ノ木町 37-7

Tel&Fax 075-822-5035

URL <http://www3.to/agenda/>

日本の植民地支配に反対して起ち上がった朝鮮民衆の 3・1 独立運動は、その後の中国の 5・4 運動やインドの非暴力不服従運動などの反帝国主義闘争にも影響を与えました。しかし、そうしたアジアの民衆の闘いに、日本はさらなる弾圧を加えていったのです。1923 年 9 月の関東大震災下での 6000 名にもおぼるとされる朝鮮人大虐殺もまた、そういう流れの中にありました。独立を求めて抵抗する朝鮮民衆を大虐殺していった日本は、その後さらに中国・東南アジアへと侵略を拡大させ、2000 万人ものアジア民衆を犠牲にしたのです。

＜☆右翼排外主義運動の台頭を許してはいけない＞

1945 年の日本の敗戦によって朝鮮の民衆は植民地支配から解放されました。しかし大国の利害にも翻弄され、今日まで続く南北分断を強いられています。その中で、日本は韓国とのみ国交をむすび、一貫して朝鮮への敵視政策を続け、分断に加担してきました。戦後 70 年近くもたつのに、過去の植民地支配の清算は何もなされず、隣国でありながら未だに日朝間には国交すらありません。世界的に見ても極めて異常な事態が続いています。

さらに最近では、韓国や中国との間でも領土問題を契機にして対立が深まっています。その背景には、侵略・植民地支配の歴史に対して日本政府が真摯に向き合い反省することを一貫して避けてきたことがあります。先日も韓国のパク・クネ新大統領が訪韓した麻生副総理に対し、「歴史を直視し過去の傷が癒されるよう努力」するように述べました。「慰安婦問題」をはじめ被害を受けた朝鮮一東アジア民衆が求めている「謝罪と補償」を実現し、日本への不信感を取り除いていく努力を続けることこそが、過ちをくり返すことなく、将来にわたってこの地域に平和を築くために求められていることなのです。

ところが日本国内では今、逆のことが起きています。日本政府のみならず、右翼排外主義的な街頭行動が各地で台頭し、コリアンタウンと呼ばれる新宿新大久保では毎週のように「日本から出て行け！」「韓国人を殺せ！」などと書いたプラカードを白昼公然と掲げ、スローガンを大声で叫ぶデモがくり返されています。先日は大阪市鶴橋でも同様のデモが行われました。このような、特定の人々を「殺せ！」と集団になって叫ぶデモが許されていいわけがありません。「表現の自由」を越え、まさに犯罪と呼ぶべきです。まして、かつての日本の侵略や虐殺の歴史を省みるならばなおさらです。

社会をともに作り支えている隣人同士として、平和で友好的な関係を築くために、こうした動きに大きな反対の声をあげましょう！（2013 年 3 月 1 日）